



## 豊作祈り 的を射る。



【写真】今年の豊作を祈る十郎原地区の春祭り「弓引き祭り」



## 『移住』という夢



### 第5回 『ある家族の手紙①』



## 私

「私」たち一家は能登半島へ移住することに決めました。かの地で自給力を高めた暮らしをします。古い民家を借りて村人として生活

します。田んぼを借りて家族四人が食べていけるだけの米と、傍らの畑で野菜を作りながら、山野草・キノコ・木の実の恵みを得ます。あるものをおいしくいただく。「買う暮らし」から「つくる暮らし」へのシフトです。

もう好きなことを後回しにしないという決心をしたら、幸い能登で職が見つかりました。能登を舞台にしたエコツーリズムによる地域振興です。自然だけではなく里山里海の生活文化や生業(なまひ)を紹介するガイドプログラムに、私は可能性を見出しました。きつと皆様を能登ならではの旅へとご案内いたします。

妻は田舎カフェを夢見しています。特に紅茶が好きなのでお茶カフェ「かなc h a f e」がいいと、もう名前まで決まっています(笑)。能登の茶畑から茶葉を摘んで揉んで発酵させた「和紅茶」を皆さんに提供するという地産地消の六次産業化構想。これは応援したいです。娘はそこで週一回、大きな「家族プリン」を作って売ると決めていきます。きつと素敵な喫茶店になりますからオープンしたらお知らせします。

娘と息子はまさに「となりのトトロ」を体験することになるでしょう。学校や友達も大切ですが、それ以上に自然から学んでほしい。その不思議・神秘・畏怖・多様さ・つながり・ひらめきを。子供の毎日が強靱な心と美しい感性を育むように切に願っています。ついでに子供の「センス・オブ・ワンダー(未知なるものにとときめく心)」が私に及んで、都会で錆びついてしまった感性が目覚め、真に求めるものに出会えると期待しています。』  
\*これは三年前、友人に送った別れの手紙の一部です。

### 写真・文 山崎昭宏



【PROFILE】 Yamazaki Akihiro  
昭和42年埼玉県生まれ。平成21年能登町笹川に移住。小学校で2回、中学校で3回転校。引越9回、大学進学以降、仕事場は東京。転職7回、主に貿易関連業でヨーロッパ出張多数。学生時代に自転車で日本を一周したが能登には寄らなかった。ブログ：ゆらりぶらり http://blog.livedoor.jp/yurariburari/

